

子ども「会社」

客をもてなし

七夕のメニューで

上京・堀川商店街

子どもたちが企画を立案し運営する「堀商キッズ・七夕まつり」が4日、京都市上京区の

堀川商店街にあるイベ

ントスペース「堀川A

C L a b」で開かれた。

子どもたちが、「営業」するカフェやオリジナ

ルのすじろくを通じて

「客」をもてなした。

会場には小学4~6

年生の6人が運営する

「堀商キッズ社」の店舗が軒を連ねた。カフ

エでは、旧暦の七夕に合わせて子どもたちが考案した、グレープフルーツジュースにりんごジュースを足した

「おりひめジュース」話した。(浅井佳穂)

や、日本茶を炭酸水で割った「ひこぼし茶」などユニークなメニューが並んだ。

社員役の子どもたちは訪れた人たちにメニューを紹介し、注文を取りた。すぐろくと福笑いのコーナーもあり訪れた親子連れらどもに楽しんだ。

催しは小学生にリーダーシップを身に付けてもらおうと中京区のNPO法人が行つた。

堀商キッズ社の社長

で柏野小6年の今河咲乃さん(12)は「お客様に楽しく過ごしてもらえてうれしい」と



カフェで注文を受けた飲み物を出す堀商キッズ社の社員(右から3人目)=京都市上京区・堀川A C L a b